

伝統芸能「一ツ縦の獅子舞」



9月3日、那須町指定無形民俗文化財の一ツ縦の獅子舞。家内安全、五穀豊穡などを祈念し御富士山（浅間様）、鎮守様にそれぞれ獅子舞を奉納しました。（一ツ縦地内鎮守様）

皮むき間伐「きらめ樹」

8月26日、町内4つの公民館はNPO法人那須高原自然の家など4団体と協力して、SDGsが体験できるワークショップを旧那須高原海城学園敷地内で開催しました。親子3組8人が参加し、樹木の皮むき間伐を体験しました。



第4回那須クラシック音楽祭「吹奏楽アカデミー&フェスティバル」



9月24日、県北6校の中高生による吹奏楽フェスティバルと、日本が世界に誇るクラシカル・サクソフォン奏者・須川展也さん、アンサンブルピアニスト・小柳美奈子さんによるコンサートが文化センターで開かれました。

2日間、須川さんから直接レッスンを受けた中高生70人は合同バンドを結成、マーチ「プロヴァンスの風」など4曲を演奏、最後に須川さんとヴァイオリニスト・矢野晴子さんのセッションを披露。アップテンポなリズムとメロディーに、約200人の観客は、手拍子しながら聴くなど全身を使ってコンサートを楽しんでいました。

災害は突然にやってくる！引き渡し訓練実施

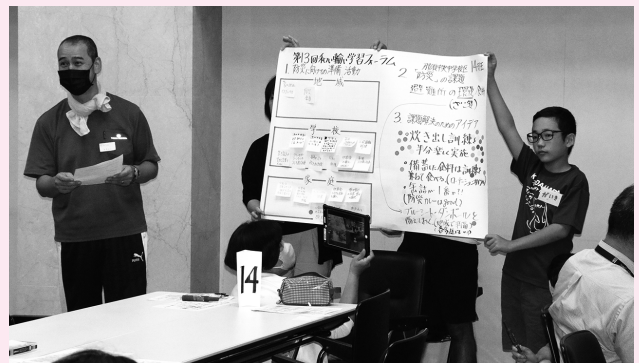
町内の幼稚園・保育園・小・中学校は9月6日、火山の噴火や大地震の発生を想定した一斉避難訓練（引き渡し訓練）を実施しました。

黒田原小学校では、校内アナウンスに従い避難を開始し、引き渡しの際には先生が家族確認を徹底したうえで、確実に保護者へ子ども達を引き渡すなど、本番さながらの訓練が行われました。



和い輪い学習フォーラム～「防災」について考える～

9月21日、文化センターと那須中学校の2会場で「第13回和い輪い学習フォーラム」を開催しました。町内の教職員、保護者、地域住民、小中学校児童生徒の計169人が参加し「防災について考えよう！」をテーマに意見交換を行いました。



グループごとに1人1人が取り組む防災に関する活動を共有し合い、その活動状況を参考に課題を洗い出し、その課題解決のためのアイデアを出し合いました。

発表では、災害時に避難所で生活する時のために、事前に炊き出し訓練の実施や、備蓄した食料は訓練を兼ねて食べるなどのアイデアが出されました。